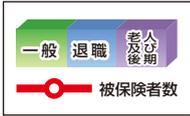
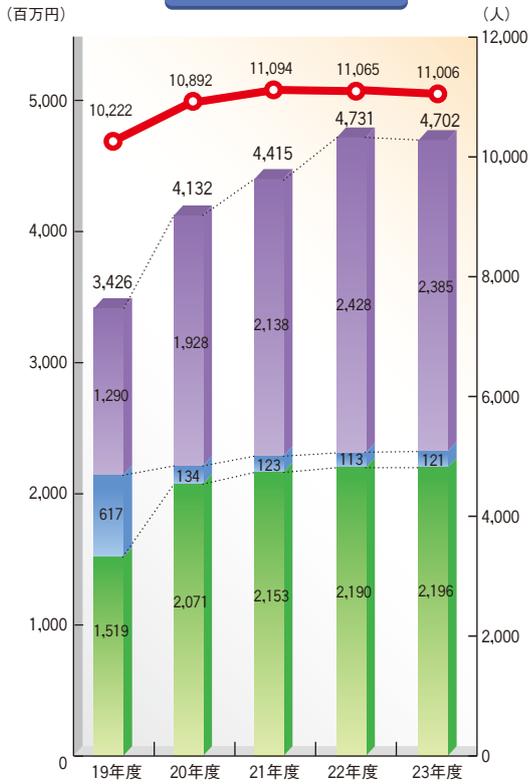


# 上三川町

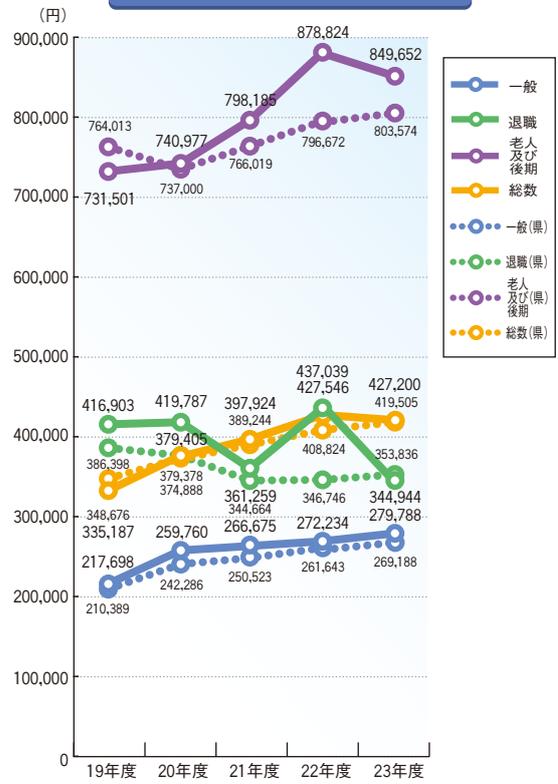
# 上三川町



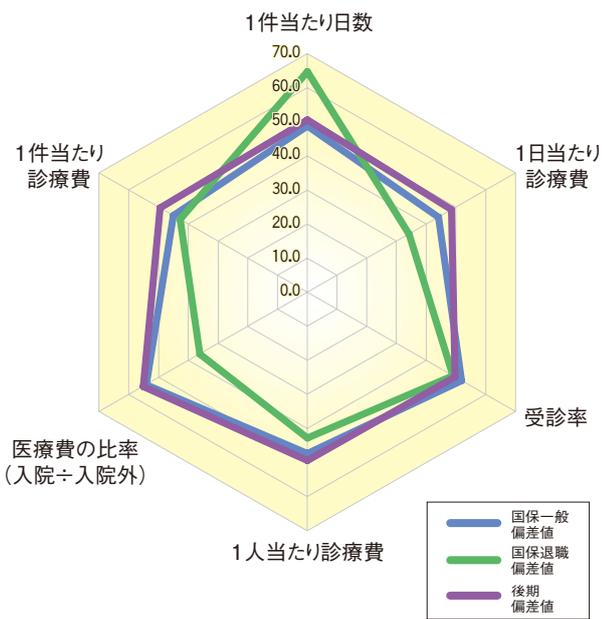
## 医療費の推移



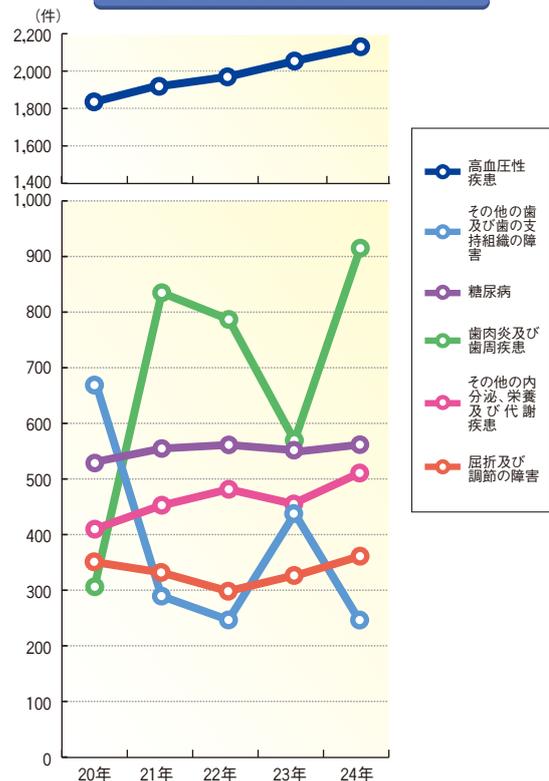
## 1人当たり医療費の推移



## 平成23年度 3要素と医療費諸費 (県平均との比較)



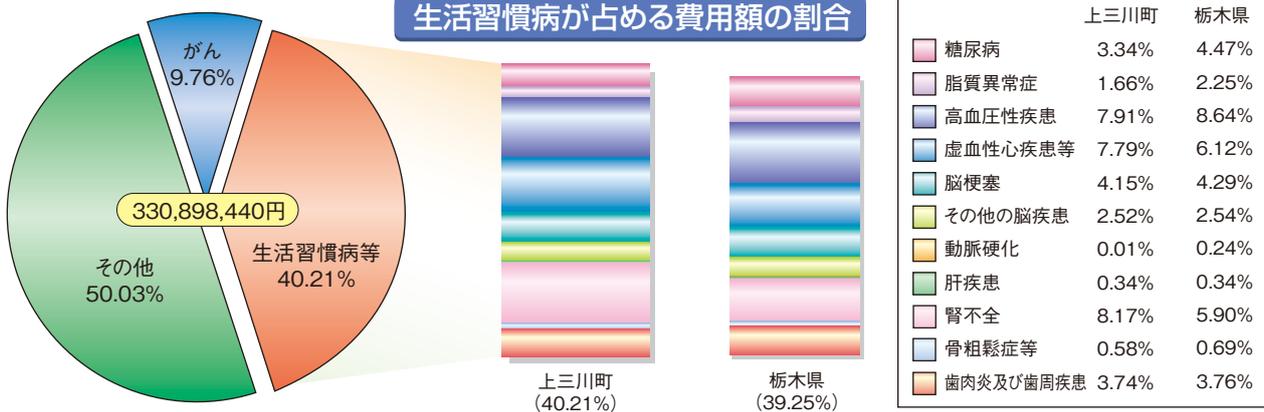
## 多受診疾病上位6位の推移



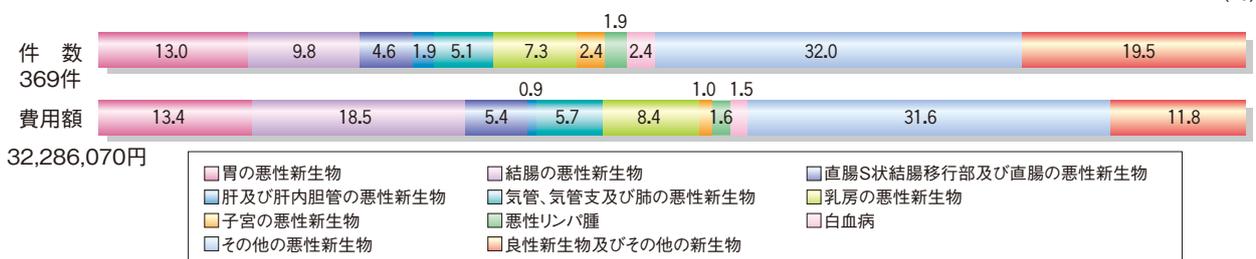
### 生活習慣病5年間の件数の推移(構成比)



### 生活習慣病が占める費用額の割合



### がんの件数・費用額割合(部位別)



### 上三川町の状況

#### ★医療費の状況及び被保険者数

平成23年度の医療費(療養諸費)の推移をみると、一般2,196,058千円(100.3%)、退職120,731千円(107.1%)、後期2,384,972千円(98.2%)で、全体では4,701,760千円(99.4%)と減少している。( )は前年度との比較。

平成23年度平均被保険者数は11,006人で、内訳は一般7,849人、退職350人、後期2,807人である。前年度と比較すると全体で99.5%とほぼ変化はない。

また、平成23年度の1人当たり医療費の推移をみると、総数は427,200円(346円減)、一般は279,788円(7,554円増)、退職は344,944円(92,095円減)、後期は849,652円(29,172円増)である。( )は前年度との比較。

3要素(受診率、1件当たり日数、1日当たり診療費)と医療諸費の県平均との比較をみると、国保一般と後期の諸率はほぼ同じ値を示している。一方、退職は、1件当たり日数を除き、いずれも県平均を下回る偏差値となっている。

#### ★疾病の状況

平成24年5月診療分において件数が多い(多受診)疾病は、1位高血圧性疾患、2位歯肉炎及び歯周疾患、3位糖尿病、4位その他の内分泌、栄養及び代謝疾患、5位屈折及び調節の障害、6位その他の歯及び歯の支持組織の障害で、中でも2位の歯肉炎及び歯周疾患は、前年と比べ件数及び費用額ともに1.6倍になっている。

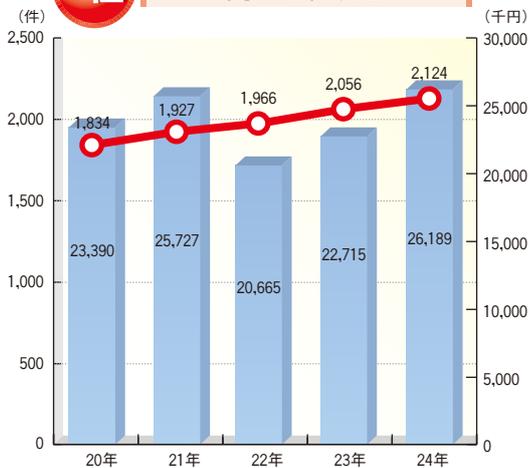
また、5大生活習慣病(糖尿病・脳卒中・虚血性心疾患・脂質異常症・高血圧性疾患)の件数の推移(構成比)をみると、県全体と比べ5疾病全体の構成比は高く、中でも高血圧性疾患が年々増加している。

生活習慣病が占める費用額の割合では、平成24年5月診療分の総費用額が330,898,440円で、がんが9.76%、生活習慣病関連が40.21%を占めている(県全体 がん11.84%、生活習慣病関連39.25%)。費用額の占める割合が高い疾病は、腎不全8.17%、高血圧性疾患7.91%、虚血性心疾患7.79%となっている。

がんの部位別の件数及び費用額の割合では、その他の悪性新生物、良性新生物及びその他の新生物に分類されるものを除き、件数・費用額共に、結腸の悪性新生物、胃の悪性新生物が高い割合となっている。

# 多受診疾病 上位6の年次推移

## 1位 高血圧性疾患



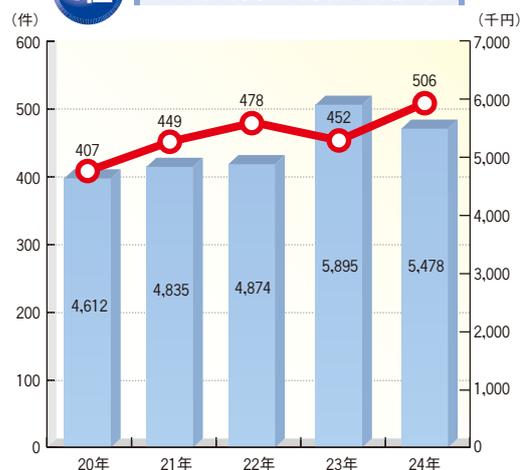
## 2位 歯肉炎及び歯周疾患



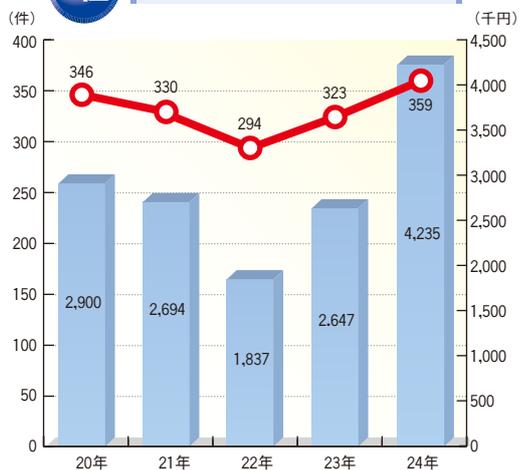
## 3位 糖尿病



## 4位 その他の内分泌、栄養及び代謝疾患



## 5位 屈折及び調節の障害



## 6位 その他の歯及び歯の支持組織の障害

